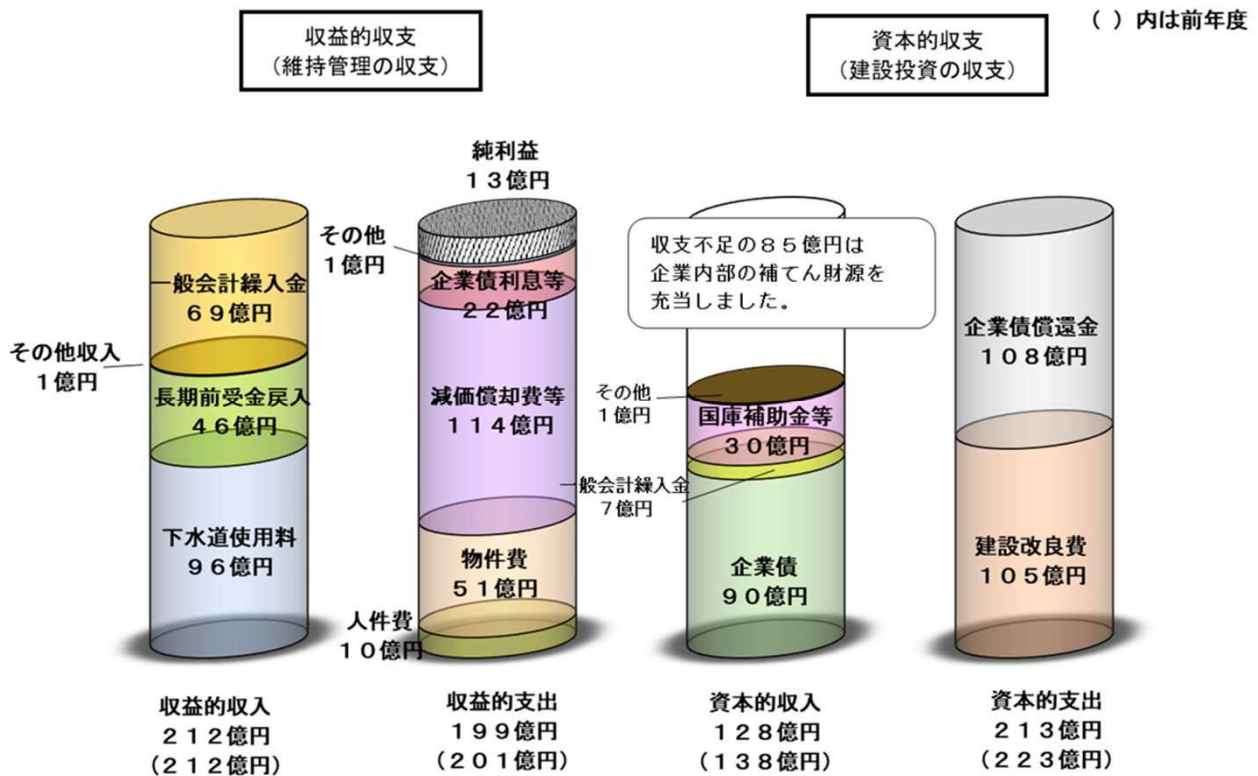




令和2年度 下水道事業決算及び主な実施事業

1 決算



2 中期財政収支計画と決算との比較 (単位：百万円)

	項目	中期財政	決算②	②-①	
		収支計画①			
収益的収支 (税抜き)	収入	下水道使用料	9,497	9,588	91
		長期前受金戻入	4,587	4,615	28
		その他収入	52	67	15
		一般会計繰入金	6,908	6,890	▲18
		収入計	21,044	21,160	116
	支出	人件費	972	1,030	58
		物件費※	5,538	5,137	▲401
		減価償却費等	11,349	11,374	25
		企業債利息等	2,307	2,168	▲139
		その他	95	147	52
支出計	20,262	19,856	▲406		
経常損益	782	1,304	522		
資本的収支 (税込み)	収入	企業債	8,894	8,960	66
		一般会計繰入金	692	705	13
		国庫補助金	2,692	3,043	351
		その他	141	79	▲62
		収入計	12,418	12,787	369
	支出	建設改良費	10,402	10,510	108
		企業債償還金	10,754	10,754	0
その他	1	0	▲1		
支出計	21,157	21,264	107		

※各金額を百万円未満四捨五入で表記しているため、合計額や差引額が一致しない場合があります。

※物件費：動力費、修繕費、委託料等

3 主な事業

政策1 危機管理を強化する。

○重要な管・施設の地震対策（重要な下水道管の耐震管率 55.7%）

- ・下水道管の耐震化 4.8億円（3.5km）、繰越 5.8億円
高松処理区（西草深町ほか）、城北処理区（西草深町ほか）
中島処理区（曲金六丁目ほか）等で管の耐震化工事を実施



○浸水対策（浸水対策完了地区15地区）

- 45.3億円（1.5km）、繰越 26.9億円
- ・雨水幹線、ポンプ場などの整備
山原川左岸排水区 高橋雨水ポンプ場建設工事
広野排水区 広野3号雨水幹線外築造工事
内水ハザードマップの更新



内水ハザードマップ



埋設前の広野3号雨水幹線

政策2 管・施設を効率的に運用する。

○管・施設の老朽化対策（下水道管の改築 3.9km）

- ・下水道管の改築 6.5億円（3.9km）、繰越 5.1億円
南部処理区（万世町二丁目ほか）、中島処理区（東豊田1号幹線）
- ・下水道施設の改築 20.7億円、繰越 17.2億円
清開ポンプ及び浜田ポンプ場 沈砂池ゲート電気機械設備改築工事 等



ひび割れが生じている下水道管

政策3 環境への負荷を軽減する。

○水環境の保護・改善（水洗化率 90.7%）

- ・中島処理区（服織地区、中島地区、大谷地区、西豊田地区）
- ・長田処理区（広野地区）
- ・南部処理区、北部処理区（西久保地区）
- ・静清処理区（興津地区、馬走地区、長崎地区、烏坂地区 外）
28haを整備 11.7億円 繰越4.8億円
- 接続戸数 258,521戸（前年度+3,138戸）



下水道管布設工事の様子

政策4 お客さまサービスを向上させる。

○接客・窓口サービスなどの充実

- ・営業関連包括業務委託 3.5億円
- ・料金支払いの利便性の向上
令和2年6、7月に電子マネー等の新たな納付方法を導入
電子マネー支払（LINE Pay請求書支払い、PayPay請求書払い）、
銀行口座からの即時引き落とし
（楽天銀行コンビニ支払サービス、PayB払込票決済）1.3万件 0.9億円（R2収納実績）



お客様サービスセンターの様子

政策5 信頼される経営を確立する。

○財政の健全化

- ・企業債残高の適正な管理
目標どおり企業債残高を適正に管理している。

